



暑さも本番、空の雲の形も夏らしくなってきました。今回の図工室だよりでは、1学期の6年生の制作について紹介します。

### ■6年 デカルコマニーモンスター（絵や立体に表す活動）

今回の絵画はいつもと違います。イメージを最初にもって計画的に制作するのではなく、偶然の力で出来た模様から発想して感覚的に描く作品なのです！5年で経験した「デカルコマニー」という技法を使い、ツルツルの黒ボール紙の上にランダムに絵の具を置き、半分に折りたたんで偶然の模様をつくりました。そこからは、この妙な模様はどんな種類のモンスターに見えるか、顔のどのパーツに見えるか「見立て」を行なながらペンや絵の具で書き込みをして仕上げました。ちょっとおどろおどろしく、ユーモラスなモンスターたちが勢ぞろいしました。6年生からは、「自分で描いたものなのに、自分じゃないみたい…！」「自分の想定外のモンスターになった！」という感想がたくさん見られました。計画的な制作も大事ですが、即興性やフィーリングを重視した制作もまた、楽しかったようです。



6-1 O.S 『化けガエル』



6-3 F.Z 『鳥大魔王』



6-2 SR 『色どりヘアガール』



6-2 N.K 『ピンクビーバタフライ』



6-4 T.K 『赤青ひげおじさん』



6-3 A.K 『こわくない生物』



6-4 N.K 『女子力の高いオニ』



6-2 H.S 『山火事の中をとぶ生物』



6-1 U.K 『まぼろしのモンスター』



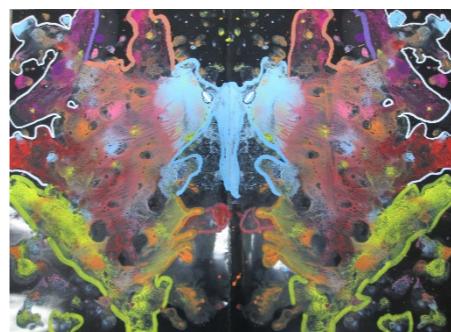
6-4 S.Y 『おじいさんモンスター』



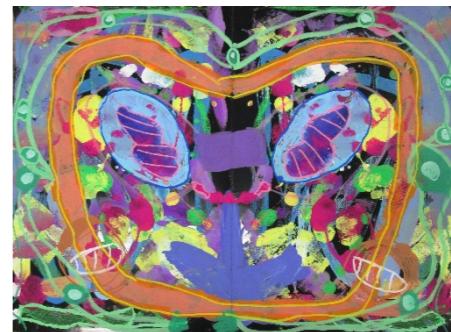
6-3 N.S 『きよ大モンスターの神』



6-1 T.S 『もじやもじや宇宙人』



6-3 M.R 『蝶の女王様モンスター』



6-1 M.M 『小悪魔モンスター』



6-4 A.S 『第四の目』



6-2 T.K 『不思議なモンスター』



6-4 Y.Y 『最高神の力』



6-1 H.S 『ちようくにコスプレした人』



6-2 N.K 『火毒魔』



6-4 M.H 『モンキー』



6-3 T.S 『家にひそむモンスター』

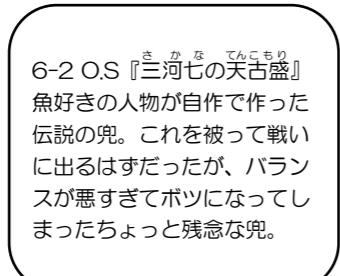
平成30年7月  
杉並区立八成小学校  
図工専科 伏見 なな子

## ■6年 変わり兜～戦国のオシャレは命がけ～（絵や立体に表す活動）

ときは戦国時代…天下統一を目指して、戦国武将たちは戦いに明け暮れていました。そんな戦場でいつしか、武将たちは奇妙な形、不思議な形をした「変わり兜」を身に着けるようになりました。ド派手で、ユーモラスで、個性的な兜を被って誰よりも目立とうと、見た目でも戦っていたのです。6年生も、そんな戦国のオシャレ精神を受け継いでオリジナルの兜を考えました。一人一人が独創的なデザインを考え、作り方も自分で考え、さらに兜にまつわるストーリーも考えました。本当なら全ての兜を紹介したいところですが、一部だけご紹介します。



6-1 T.M『城型巨大兜』  
戦国時代、とても城好きだった加藤城正という武将が愛用した。



6-2 O.S『三河七の天古盛』  
魚好きの人物が自作で作った伝説の兜。これを被って戦いに出るはすだったが、バランスが悪すぎてボツになってしまったちょっと残念な兜。



6-3 H.K『LV3 顔かくしかぶと』  
もしもあなたがスパイで顔を見られたらまずい！という時に、戦へ行け！と言わいたらこの兜をおすすめします。



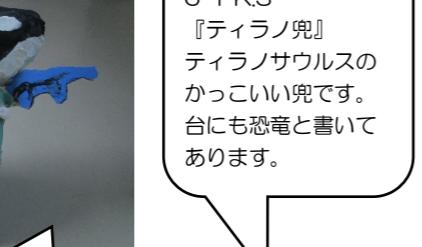
6-4 O.M『エビフライ兜』  
ある武士がエビフライを食べてみておいしかったので、戦争などの間におなかがすかないおまじないとして作ったと言われている。



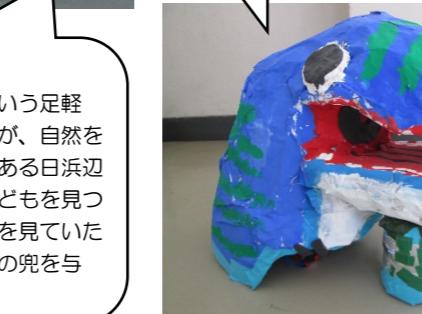
6-1 Y.Y『架空之度理兜』  
鳥が好きでたまらなかつた河平世三左衛門という武士がいた。カワセミが好きで、巣や卵を観察したり、生態を研究したりしていた。カワセミに似せて自作した兜だ。



6-4 M.R  
『かぶるとサメがおそてくる兜』  
蕉団子おざえさんが安土桃山時代に作らせたものだ。合戦の時できがこの兜を見ておびえ、にげだし、みかたまでもがにげだすのであった。



6-1 K.S  
『ティラノ兜』  
ティラノサウルスのかっこいい兜です。台にも恐竜と書いてあります。



6-3 M.K『海賊王兜』  
安土桃山時代にいた海ノ介という足軽は、戦いが得意ではなかったが、自然を大切にする優しい男だった。ある日浜辺に打ち上げられたシャチの子どもを見つけ、助けてあげた。その様子を見ていた海のシャチ王は海ノ介に無敵の兜を与え、大名に出世させた。



6-2 H.Y『ラビオ君』  
これをかぶるとサッカーの試合同様どちらが勝つか占うことができる。100パーセント当たる。もし相手軍が勝つと言われたら逃げるしかない。



6-4 M.W『おなべのナベ子』  
この兜は約800年前承久の乱に出陣した佐野一右衛門が愛する妻のナベ子との愛を失わぬために作った。しかし戦いの途中に兜の中にあった汁はあっけなくこぼれ、具だけになってしまった…



6-4 I.S『かわいいネズミ』  
みんなネズミがきらいだから、この兜を見たらにげるが、戦う相手の兜がネコだったら…！？



6-2 O.R『古竜装・兜』  
この兜は武将「掘河井化石」が匠の職人につくらせたものである。不思議なことにこの兜は土の中から発見された。



6-2 N.S『麵麺兜』  
関ヶ原の戦いの参戦を余儀なくされた小麦水溶はパンを兜のテーマとした。兜の装飾を麺麺で作ることで長期戦でも食料に困らなくなつたこの兜で、水溶は徳川家康を含む多くの人を救つたのだった。



6-3 T.E『馬一馬一馬一馬兜』  
バーガー時代（極上のバーガーショップが争った時代）に活躍したバーガーまさるさんが作った兜。この兜は武力だけでなく顔のインパクトで相手の精神をくずそうと考えられたものだ。



6-3 T.A『居酒屋の兜』  
あるサラリーマンの、居酒屋に行きたけど行けないという気持ちが強まり、その気持ちに兜が反応してできた。



6-4 F.N『大阪ノ小場茶菴兜』  
この兜は、京都に勝ち大阪をみんなの人気度NO.1にするため、平安時代に大阪難波の商店街でたこ焼き屋をやっていた小宮正子さんが作ったものである。



6-2 I.Y『Kani兜』  
江戸時代に、カニ力馬門佐衛門がカニが必死に魚をつかもうとしている姿に感動してつくったものだ。



被ってみると、また印象が違います！

